



私は、6歳と4歳になる孫のめんどうをみていいる町民として議会傍聴をしました。

一般質問のやり取りについて、町長や課長の活発な答弁を聞いて感動し勉強になりました。議員が、的確に町民の声としての要望を代弁し、執行部の答弁後も再度質問するなど熱意を感じ取りました。放射能除染対策では、孫たちの安心・安全



3回目の議会傍聴を体験して

町へ感謝いたします。
今後も町行政に関心を持ち、多くの皆さんに議会傍聴に足を運んできていただければと願つます。

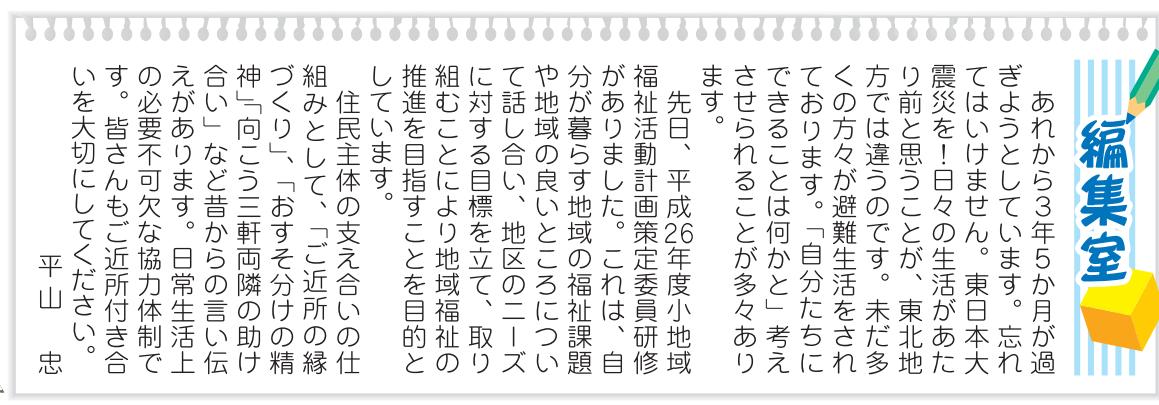


次回の定例会は

9月5日(金)～9月24日(水)

までの予定です。

9月 5日(金) 定例会開会
8日(月) 一般質問(第1日)予
9日(火) 一般質問(第2日)予
10日(水)～12日(金)
決算審査特別委員会
16日(火)・17日(水)
常任委員会
24日(水) 定例会閉会



町民の J 森 熟さん



**黒田原を
もつと元気に！**

黒田原に東京より移り住み
半世紀、今、黒田原地区地域
づくり委員会の委員として地
域づくりの活動をしています。
私が、こちらに来たときは、

黒田原の街は発展途上で、まだ、道路はほとんど舗装もされず車もほとんどありませんでした。しかし、日に日に車も見かけるようになり、町内全体が徐々に活気が出てきて各商店も元気がみなぎついたように覚えていきます。

黒田原は、那須町の中心地であり役場、金融機関、小中高の学校、そしてJRの黒田原駅などの公共施設が整い、このようなコンパクトシティは全国的にも珍しく、今後も大切にしていかなければと思

います。
特に、高校生など将来を担つていく若い方々の意見を取り入れて、人のつながりをつくり地域住民が力を合わせていけば、昔の元気を取り戻し活性化すると信じています。
今年度より黒田原地区地域づくり委員会では、3年計画で「黒田原中心地賑わい創生事業」に取り組み始めましたので、皆様方のご協力をよろしくお願いします。
いつしょに黒田原をもつと元気にならんやう！

あれから3年5か月が過ぎようとしています。忘れてはいけません。東日本大震災を！日々の生活があたり前と思うことが、東北地方では違うのです。未だ多くの方々が避難生活をされております。「自分たちにできることは何かと」考えさせられることが多いあります。